

会 場	希望者	受診者
双葉郡 川内中学校	32名	32名
会津若松市 原小学校	} 52	54
共和小学校		
耶麻郡 吾妻第二小学校	25	25
裏磐梯中学校	25	25
山都第二小学校	} 38	36
山都第三 "		
奥川小学校		
野沢 "	15	10
東白川郡 笹原小学校	12	10
渡瀬 "	18	17
大原 "	26	25
石川郡 小平 "	17	16
石川郡 蓬田中学校	26	25
いわき市 田人第一小学校	31	26
入遠野小学校	16	20
三坂中学校	41	34
渡戸小学校	42	44
桶売 "	18	16
合 計	23ヶ所	626

③ 人間ドック

成人病予防巡回検診及びへき地巡回検診の結果“要精密検査”と判定された教職員のうち、人間ドック入を希望する者のうちから、高年令順に 200名を選抜し、県内の四方部の総合病院に、3日間入院し、胃間接撮影ほか26項目について検査を実施した。

実施病院及び受診者数は次のとおりである。

福島市 大原総合病院	27名
日本赤十字病院	24
郡山市 太田総合病院	35
会津若松市 竹田総合病院	44
いわき市 総合いわき共立病院	44
	174

(3) 共済組合費による事業

① 共済組合本部指定事業

① へき地医薬品配布

へき地学校（県へき地教育振興会指定を含む）に勤務する教職員の保健管理に資するため、1セット 2,200円の救急医薬品を毎年全員に対して配布している。

本年度は 2,552人に配布し、その額は 5,614,400円である。

② 保育補助事業

出産前または出産後の女子組合員の母体の保護・強化または保育に要する経済的・肉体的負担の軽減を図るため開始したこの事業も2年目を迎え、本年度は、2,000円相当の品物を助成したがその結果は次のとおりである。

タオルセット	222点
毛糸	223
栄養剤セット	49

② 支部事業

④ 銀婚式祝賀記念品贈呈

昭和43年度中に銀婚式を迎えた組合員 326名に対し記念品を贈呈するとともに、郡山教育事務所管内の該当者17組を郡山商工会館に招待し祝賀式を挙行した。

また、昭和38年度以前に銀婚式を迎えた組合員に対しても、記念品を贈呈した。

⑤ スキー講習会

冬期間の健康増進とスキー愛好者の親睦そしてスキー技術の向上をはかるため、受講希望者 200名を若年令順に選抜し、1会場50名の受講者に対し講師3名を招き、1泊2日の日程により実施したが参加率は75%で前年より18%の減であった。

会場及び参加者は次のとおりである。

会 場	希望者	参加者
猪苗代スキー場（1）	50名	43名
〃 （2）	50	39
岳 〃	50	37
栗子 〃	50	31
計 4ヶ所	200	150

⑥ レクリエーション大会助成

教育事務所等が主催または共催で行なう管内組合員の親善と親睦そして健康増進を図るためのレクリエーション大会に対して助成するものである。

本年度は、41年度に比較し約2倍を助成したが、その内訳は次のとおりである。

配 分 表

教 育 事 務 所 別	配 分 額	教 育 事 務 所 別	配 分 額
信 夫	68千円	南 会	33千円
伊 達	38	北 会	52
安 達	42	耶 麻	42
郡 山	65	両 沼	40
岩 瀬	38	い わ き	86
西 白 河	42	双 葉	37
東 白 川	34	相 馬	48
石 川	33	医 大	36
田 村	42	教 育 庁	24
		合 計	800

(注) 配分額は均等割と組合員比例割の合計額である。

⑦ 母子家庭招待

生活の主体者として、母として、また教職員として、日頃苦勞の多い勤務をしている未亡人組合員を、母子ともども“吾妻荘”で一日を過すよう1泊2日の経費を助成するものである。

実施期間は11月より3月15日までのうち該当者の希望する時期に吾妻荘を利用するものであるが、実施結果は次のとおりである。

申込者 126組 招待者 100組 利用者 42組

⑧ 史跡めぐり

県内の史跡、天然記念物等を見学し、研修ならびに元気回復に資するため、昭和43年度の新規事業として実施したものである。